

報道関係各位

2025 年 11 月 26 日
株式会社インテージリアルワールド

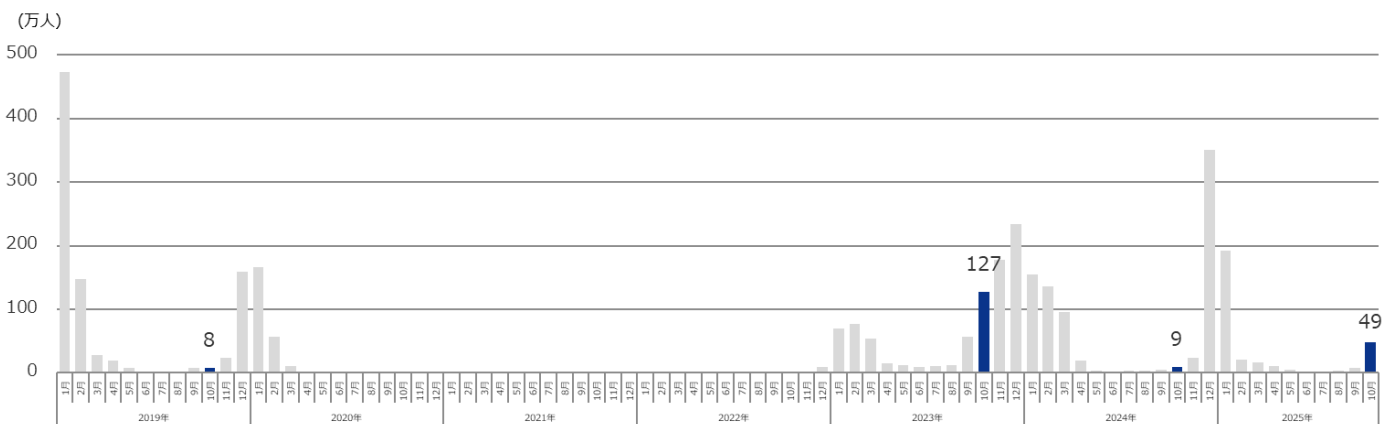
2025 年インフルエンザ流行、10 月の患者数は前月比約 7 倍 関東中心に急増

医療情報分析サービスを提供する株式会社インテージリアルワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章）は、独自に運用する統合医療データベース「Cross Fact」の 2025 年 10 月データを基に、医療用医薬品の処方動向を分析しました。

例年であれば 11 月頃に広がるインフルエンザですが、今年は 9 月から流行が始まり、10 月には学級閉鎖が全国で急増。過去 20 年で最も早い水準の流行入りとなりました。こうした状況が治療薬の処方にどのような影響を与えているのか、今月も先月に続き分析結果をお届けします。

当社の分析では、2025 年 10 月の経口インフルエンザ治療薬の推計処方患者数は約 49 万人に達しました。前年同月（約 9 万人）と比べて 5 倍以上の増加で、過去の同時期と比較しても異例の伸びです。さらに、前月比では約 7 倍と急増しており、流行入りから感染拡大への移行が急速に進んでいることがうかがえます。過去のシーズンでは 11 月以降に患者数が増え始め、12 月から 1 月にかけてピークを迎える傾向がありましたが、今年は 9 月から流行が始まり、10 月時点でこの水準に達していることから、感染拡大のスピードは例年より早いと考えられます。今後、ピーク期にどこまで患者数が増加するのか、引き続き注視が必要です。

■インフルエンザ治療薬 推計処方患者数推移

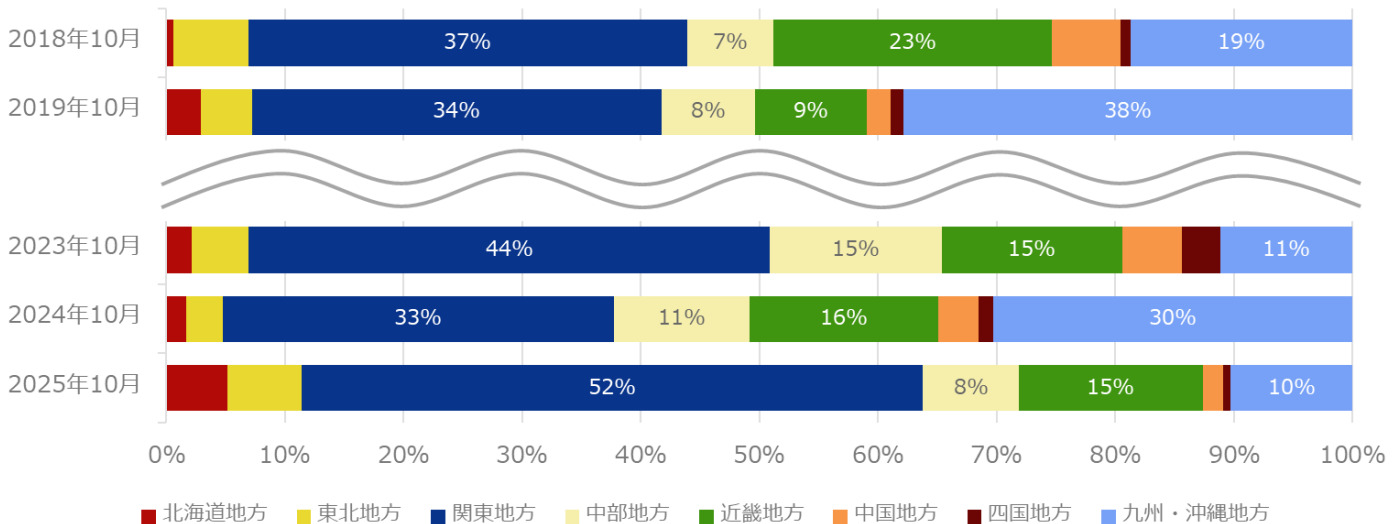


出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、パロキサビルを処方された患者を対象として分析

地域別の分析では、関東地方での感染拡大が顕著で、全国の半数以上を占める結果となりました。さらに、北海道や東北地方の患者割合も例年に比べて高く、10月は東日本を中心に流行が広がったことが示唆されます。関東に次いで人口の多い関西や中部地方で、今後どの程度感染が拡大するのにも気になるところです。これらの地域で流行が進めば、全国的な感染拡大につながる可能性があります。

■インフルエンザ治療薬 推計処方患者数 地域分布



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、パロキサビルを処方された患者を対象として分析

2024年は10月の患者数は少なかったものの、ピークの12月には300万人を超え、コロナ禍以降最大の患者数となりました。今年度は10月としては異例の患者数であり、ピーク時の患者数がどこまで伸びるのか、今後の推移に注目が集まります。

インテージリアルワールドでは、今後も感染症の動向を医療用医薬品の「処方」データを通じて捉え、タイムリーな情報発信を続けてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インテージリアルワールド ソリューション企画部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円（株式会社インテージヘルスケア 100%出資）

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールドは、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>